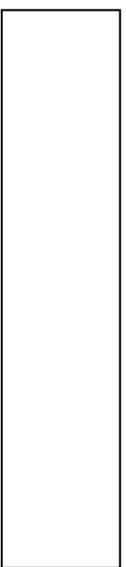


3年生学芸会台本

「何でも引受株式会社」



学芸会配役

あんない役 () ()
まさお () () 途中で社員に
ちえこ () () 途中で社員に
さえな () () 途中で社員に
学校の先生 () ()
ちえこ母 () ()
社員1 () () 後半クラスの子
社員2 () () 後半クラスの子
社員3 () () 後半クラスの子
社員4 () () 後半クラスの子
社員5 () () 後半クラスの子
クラスA () () 途中で社員になる (日直)
クラスB () () 途中で社員になる (給食当番)
ただし () () とびばこをとぶ子 (かいきやくとび)
さゆり () () とびばこをとぶ子 (だいじょうぜんてん)
かずき () () とびばこをとぶ子 (むずかしいわざにちょうせん)
クラスC () ()
クラスD () ()

スポットのみ↓案内役に

案内役 「宿題や家の手伝い、世の中には面倒くさいことがたくさんあります

しかし、もしもそんなことをすべてやってくれる会社がこの世にあ

ったら・・・あなたならどうします。」

全ライトアップ

♪ チャイム

日直 「これで、帰りの会をおわります」

全員 「終わります」

日直 「きりつ、気をつけ、さようなら」

全員 「さようなら」

先生 「あ、まさお、ちょっと残りなさい。」

暗転

先生 「まさおく昨日も宿題、やってこなかったね？」

まさお 「いやあ、ちよつと・・・」※頭をポリポリとかく

先生 「ちよつとじゃありません。今までの分、必ずやって明日、持って

きなさい！」↓まさおに大量のプリントをわたす

まさお 「は………」

暗転↓まさおにスポット

※先生はける

まさお 「は〜あ、なんで家に帰ってまで勉強をしなくちゃいけないんだ。勉強勉強勉強勉強……」

あ〜！〜頭がおかしくなりそうだ、もう〜めんどくさい〜」

♪ 5人組登場音楽

赤フットライト

社員A 「あなたのなやみ、かいけつしましょう」

社員B 「めんどくさいこと、われらのごじや」

社員C 「あなたは楽しんでいればいい」

社員D 「ポイント制のわれらの会社」

社員E 「ポイントたまれば、あなたもホニヤラフ」

まさお 「何なんだ、あんたたちは」

社員A 「あなたが、いった、めんどくさいと」

社員B 「だからかわりに、われらがやるっか」

社員C 「あなたのめんどくさいことを」

社員D 「ポイント制のわれらの会社」

社員E 「ポイントたまれば、あなたもホニヤラフ」

まさお 「つまり、俺の代わりにたまりにたまった宿題をやってくれるってことかい？」

社員全員 無言でうなずく（かなりの間を大切に）

社員A 「われわれ」

社員全員 「こういうものです」↓名刺をだす

まさお 「なんでも引受株式会社？」

社員全員 無言でうなずく まこと、しばらく考える

まさお 「それじゃあ、お言葉に甘えて、お願いしちゃうかな？」

社員B 「では、ここに、サインを」

社員全員 「たしかに」

社員 「それでは、位置について」↓笛を鳴らす

全ライト

♪ 天国と地獄

ここで社員全員めがねをそうちやくし、まさおの宿題をもうスピードでこなす。

まさお 「あ、あつという間に・・・しかも、かんぺきだ！」

社員C 「それでは、今回で40ポイントたまりました」

まさお 「ポイント？ポイントってなんだい？」

社員、手で制する。

社員D 「また、用がある時は、めんどくさいと、一声出して下さい」

遠くから「めんどくさい（ちえこ）」の声

社員E 「行かなくては・・・では

社員全員、声の方にかけていく。

まさお 「なんだったんだ。でも、宿題は終わった。ラッキー！」

暗転

♪そつじまの音

ちえこ母「ちえこ〜ちえこ〜いいかげん起きなさい」

ちえこ「後5分〜ん」

※ちえこ母、ちえこをそつじまですつ

ちえこ「うぎゃーすわれる〜」

ちえこ母「何言ってるの？もうお昼よ！」

ちえこ「ええ！なんでおこしてくれないの？」

ちえこ母「いいから起きなさい！」 いやいや起きる

ちえこ母「今からお母さん、買い物に行くってくるから、あなたはみんなのお皿洗って、

せんたくものをほして、お米をたいておくのよ」「↓ゆびで123とカウント

ちえこ「ええ〜！お母さんの仕事は買い物一つ、私は3つ、こんな不公平ふたうへいよ！」

ちえこ母「いいわよ、かわってあげる。」

ちえこ「本当？」

ちえこ母「その代わり、あなたは、豚肉200gに鳥のもも肉を300g、ほうれん草、小松菜こまつなに、

だいこんんにんじん、じゃがいも、たまねぎ、なす、ごぼう、あぶらあげに、しょう

がにみょうが、ちくわにさんま、いかたこほたて、トイレットペーパーに、そうだ、

ノンコレステロールサラダ油も買ってね。はい、覚えたわね？」

ちえこ「……家の仕事、やります」

ちえこ母「はい、それじゃ〜よろしくね。行ってきま〜す」

暗転

ちえこ 「あゝあ、休みの日ぐらゐ家で一日中、ごろごろしていたいよ！テレビにゲーム、まんがを読みながらお菓子をポリポリ・・・私の夢の1日はどこへ？」
もう、仕事なんて、めんどくさいー！

暗転後すぐに赤フットライト

♪ 5人組登場音楽

社員A 「あなたのなやみ、かいけつしましょう」

社員B 「めんどくさいこと、われらのごと」

社員C 「あなたは楽しんでいればいい」

社員D 「ポイント制のわれらの会社」

社員E 「ポイントたまれば、あなたもホニヤラフ」

ちえこ 「あなたたちは、だれ？」

社員A 「あなたが、いった、めんどくさいと」

社員B 「だからかわりに、われらがやろうか」

社員C 「あなたのめんどくさいことを」

社員D 「ポイント制のわれらの会社」

社員E 「ポイントたまれば、あなたもホニヤラフ」

ちえこ 「つまり、わたしのかわりに家事を手伝ってくれるの？」

社員全員 無言でうなづく（かなりの間を大切に）

社員A 「われわれ」

社員全員 「こういうものです」 ↓名刺をだす

ちえこ 「なんでも引受株式会社？」

社員全員 無言でうなずく ちえこ、しばらく考える

ちえこ 「それじゃあ、お言葉に甘えて、お願いしちやおうかな？」

社員B 「では、ここに、サインを」

社員全員 「たしかに」

社員 「それでは、位置について」 ↓笛を鳴らす

全ライト

♪ 天国と地獄

社員、もうスピードで家事をこなしていく。笛で終りよう。

終りようしたら、かなりつかれているえんぎをする

ちえこ 「は……は……はい！」

社員C 「それでは、今回で30ポイントたまりました」

ちえこ 「ポイント？ポイントってなに？」

社員、手で制する

社員D 「また、用がある時は、めんどくさいと一声出して下さい」

遠くから「めんどくさい(せえな)」の声

社員E 「行かなくては……では」

社員全員、声の方にかけていく。

ちえこ 「なんだったんだらう？でも、いっか。とくしちやった」

暗転

チャイム

全ライト

クラスの子どもたち 「やった〜給食だ〜」と叫ぶ

机を並べて、給食のかんを置く

その前に並んでよそつてもらう人が5人くらい並んでいる

その中にはまさおとちえこもいる。

クラスA 「はい、野菜はみんなたくさん食べてね〜」

さえな、なぜか、野菜のかんだけとばしていく

クラスA 「あれ？なんでさえなちゃん、野菜だけとばすの？」

クラスB 「あ〜さてはさえな、野菜きらいなんだ〜」

さえな 「ち、ちがうよー！」

クラスB 「お前、よく残すもん、まちがえないね。先生にいつてやる〜」

さえな 「や、やめてよ、・・・ちよ、ちよっとトイレに行ってくるー！」 ↓前方に出る

暗転後すぐにさえなにスポット

さえな 「あ〜あ、野菜、食べたくないな。なんで嫌いなものを食べなきゃならないんだ〜ろう。

あ〜もう、めんどくさいー!。」

赤フットライト

♪ 5人組登場音楽

社員A 「あなたのなやみ、かいけつしましょう」

社員B 「めんどくさいこと、われらのしごと」

社員C 「あなたは楽しんでいればいい」

社員D 「ポイント制のわれらの会社」

社員E 「ポイントたまれば、あなたもホニヤララ」

さえな 「何なの、あなたたちは あ、あれ？みんなには見えていないのかな？」

社員A 「あなたが、いった、めんどくさいと」

社員B 「だからかわりに、われらがやろうか」

社員C 「あなたのめんどくさいことを」

社員D 「ポイント制のわれらの会社」

社員E 「ポイントたまれば、あなたもホニヤララ」

さえな 「つまり、私の代わりに野菜を食べてくれるってこと？」

社員全員 無言でうなづく（かなりの間を大切に）

社員A 「われわれ」

社員全員 「こういうものです」↓名刺をだす

さえな 「なんでも引受株式会社？」

社員全員 無言でうなづく さえな、しばらく考える

さえな 「ん〜それじゃあ、お言葉に甘えて、お願いしちゃおうかな？」

社員B 「では、ここに、サインを」

社員全員 「たしかに」

社員 「それでは、位置について」↓笛を鳴らす

全ライト

♪

天国と地獄

ここで社員全員がかんの中身を全部食べると同時にボールを服の中に入れておなかがふくらんでいるようにする。(ボールはかんの中にかくす)

クラスA 「あ、あれ？野菜がなくなってる！」

クラスB 「うそだろどれ、あ、本当だ、どうしてだ？」

ただし 「おい、給食当番、ちゃんとよそつたか？」

クラスA 「おかしいな、ちゃんとよそつただけだ」

さえな 「うそ、本当？何だかよくわからないけれど、得しちゃった。」

社員C 「それでは、今回で50ポイントたまりました」

さえな 「ポイント？ポイントってなに？」

社員、手で制する。

社員D 「また、用がある時は、めんどくさいと一声出して下さい」

さえな 「あなたたちはいったいなんなの！」

ちえこ 「あ……あれ？さえな、あなたも？」

さえな 「え、あなたもって、」

まさお 「僕たちも、最近、この会社を利用してるのさ」

さえな 「どういうこと？」

ちえこ 「この人たちは、私たちのめんどくさいこと、全部してくれるんだよ」

まさお 「僕とちえこは、めちゃくちゃ利用して、そりやもう毎日、天国さ」

さえな 「へえ、そりや便利ね。それじゃあこれからも、よろしくね！」

社員E 「それでは、またのご利用を……」

社員全員、ゆっくりとはけていく

暗転

録音声 「こうして、僕たちは、この会社を利用し続け、ポイントはどんどんたまっていった。」

「何もしなくても、全部この会社がやってくれる。まさに天国のような毎日。」

「でも、それがいけなかった。僕たちは大切なことに気づいていなかった」

全ライト

3人登場（ランドセル背負って）

まさお 「いやあ、でも、本当に便利だね、犬の散歩いってくれたり」

ちえこ 「うん、うん。私はこの前、習い事の習字にいらっちやっただよ」

さえな 「私なんて、この前、部屋のまんがとるのも頼んじやっただよ。」

まさお 「それ、めんどくさがりすぎじゃない？」

3人 「ハハハハハ」

ちえこ 「あ、このランドセルも運んでもらっちやおうか」

まさくに 「それ、いいね」

ちえこ 「せーの」

3人 「めんどくさ〜い〜!」

赤フットライトのみ

社員A 「あなたのなやみ、かいけつしましょう」

社員B 「めんどくさいこと、われらのごと」

社員C 「あなたは楽しんでいればいい」

社員D 「ポイント制のわれらの会社」

社員E 「ポイントたまれば、あなたもホニヤララ」

まさお 「はいはい、それではさっそく、このランドセルをお願いします」

全ライト

社員全員 無言でうなずいて、ランドセルをもつ

5秒後、ランドセルを下におろす

赤フットのみに

ちえこ 「ど、どうしたの？家までお願い」

社員A 「どつやら、ここまでのようだ」

社員全員 「どつやら、ここまでのようだ」

社員B 「ついにたまった1000ポイント」

社員C 「これで、ようやく解放される」

社員D 「ポイント制のわれらの会社」

社員E 「ポイントたまれば・・・」

さえな 「ポイントがたまれば・・・何よ」

社員E 「あなたが社員！」

社員全員 「あなたが社員！」

暗転後 スポットをグルグル

3人 「うわああああ」

全ライト

クラスA B登場

クラスA 「はくあ、今日もじゅくだね。」

クラスB 「うん、じゅくなんて大嫌いだよ。」

クラスA B 「めんどくさいー！」

赤フットライト

♪社員登場音

まさお 「あなたのなやみ、かいけつしましょう」

ちえこ 「めんどくさいこと、わたらのごいん」

さえな 「あなたは楽しんでいればいい」

まさお 「ポイント制のわたらの会社」

ちえこ 「ポイントたまれば、あなたもホニャラフ」

暗転↓案内役にスポット

案内役 「めんどくさいこと、やりたくないですね〜。でも、そこから逃げて、やらないでいると、いつかは自分に帰ってくる。当然のむくいですね。

ん？なんですって？

これはこれは、失礼しました。この話、ここで終わりではなかったようです。」

全ライト

※クラスの子は全員4色ぼうをかぶって登場 用具も全員でだす。

先生 「それでは今からとびばこを飛ばすぞ、みんな自分のできる技をやってみよう」

先生 ↓ピツと笛をふく〜子ども2人とぶ（クラスでとべる子がとぶ）

ただし、さゆり、かずきだけは、とぶことができない。

先生 「どうした、ただし、さゆり、かずき！とびばこの前に手をつけてとぶんだ！放課後のこ
つて練習しとけよ！明日はテストだぞ」

クラスC 「先生〜この3人には無理だと思いま〜す」

クラス全 「ハハハハ」

クラスD 「よ、明日も笑わせてくれな〜」

暗転

全員はけたら

全ライト

ただし、さゆり、かずきだけのこつて練習 全然とべない

ただし 「あゝあ、全然とべないや、やっぱりぼくには無理なんだよ」

さゆり 「わたしも無理、体育なんで大っきらい！」

かずき 「先生は、こうすればとべるとかいうけれど、それでできたら苦労しないっての！」

さゆり 「あゝあ、明日はとびはこのテストでしょ。気分重いな〜」

3人 「めんどくさい〜」

赤フットのみ

♪社員登場音

まさお 「あなたのなやみ、かいけつしましょう」

ちえこ 「めんどくさいこと、われらのごじや」

さえな 「あなたは楽しんでいればいい」

クラスA 「ポイント制のわれらの会社」

クラスB 「ポイントたまれば、あなたもホニャララ」

かずき 「なんなんだ、あなたたちは。」

まさお 「あなたが、いった、めんどくさいと」

さえな 「だからかわりに、われらがやろうか」

ちえこ 「あなたのめんどくさいことを」

クラスA 「ポイント制のわれらの会社」

クラスB 「ポイントたまれば、あなたもホニヤララ」

ただし 「つまり、俺らのかわりにとびばこの練習をしてくれるの？」

社員全員 無言でうなづく（かなりの間を大切に）

さえな 「われわれ」

社員全員 「こういうものです」↓名刺をだす

さゆり 「なんでも引受株式会社？」

社員全員 無言でうなづく まこと、しばらく考える

ただし 「それじゃあ、お言葉に甘えて、お願いしちやおうかな？」

クラスB 「では、ここに、サインを」

さゆり 「ま、まって」

全ライイト

ただし 「なんだよ。楽しようよ！」

かずき 「そうだよ、練習なんてだるいもん」

さゆり 「それは、おかしいよ。練習をするからこそ、とびばこはできるように

なるんでしょ。この人たちにまかせたって、何にも変わらないよ。」

ただかず 「・・・たしかに。」

クラスA 「それならば、明日は、わたしたちが代わりにとびばこをとびましよう。」

ただし 「それなら・・・いいかも」

クラスB 「では、ここに、サインを。」

さゆり 「それもおかしいよ。その日がよくても、とべるようになったわけじゃない。」

かずき 「そうだな、この人たちがとべても、俺らは全然うれしくない。」

ただし 「そうか、そうだよな。」

かずき 「というわけだ。」

3人 「帰って下さい。」

クラスA 「う・・・本当にいいのだな。今ならサービスして5ポイントで」

3人 「帰れ〜!」 ↓社員たいさん

ただし 「さあ、今日はとことん練習だ!」

3人 「おお!」

暗転

先生 「さあ、今日は跳び箱のテストを行います。」

先生 「それでは、ただしから。」

ただし 「はい。」

クラスC 「ただし〜とびばごにぶつからないようにがんばれよ〜」

クラス全 「ハハハハハ」

先生 ↓ピツと笛をぶく

ただし かいきやくとびをする

クラス 「おお！」

クラスD 「おお、あのただしがとべた！ たった一日でとべるようになった！」

先生 「ただしくがんばったな」

ただし 「えへへ」

先生 「では、次、さゆり」

さゆり 「はい。」

さゆり 「さゆりちゃん、できないならむりしなくてもいいからね」

先生 ↓ピッと笛をふく

さゆりだいじょうぜんてんをひろう

クラス 「おおー！」

クラスC 「ええ〜むずかしい、だいじょうぜんてんを、たったの一日で！」

先生 「う〜ん、すごいな！」

先生 「では、次、かずき！」

かずき 「はい。」

クラスD 「かずきは全然だめだったもんな。何ができるのかな？」

クラス全 「ハハハハハハ」

先生 ↓ピッと笛をふく

かずき むずかしい技をやる

クラス全 立ち上がって、おどろく

クラス全 「す、すげー！」

先生 「これは、おどろいた！ただし、さゆり、かずき、一体何があったんだ？」

かずき 「はい、ぼくたちがしたことはただ一つ」

3人で 「努力です」

暗転↓案内役にスポット

案内役 「これはおどろきましたね。めんどくさいことをだれかに任せず。自分で努力をしてかい

けつしていく。そうすれば、ふかのうなことも、かのうになるのかもしれない。

こういう人たちがたくさんいれば、何でも引き受け会社なんて、生れなかったかもしれない
ませんね。」

案内役 「それでは、みなさん、またどこかでお会いしましょう。」

注意 表現上「めんどくさい」と書いていますが。本当は

「めんどくさいわら」わら。